

羅臼湖における携帯トイレブースの設置試験について

1. 目的

羅臼湖歩道は往復3～4時間程度のトレッキング利用であるが、知床峠から徒歩でアクセスした場合、もしくは路線バスを使用した場合などを考慮し、トイレ設置の必要性が指摘されている。対策案としては携帯トイレブースの設置、バイオトイレの設置、現状のままという3案が考えられるが、望ましい対策を検討するため、携帯トイレブースの設置試験を実施する。

2. 設置場所

アヤメが原から四の沼までの間の適切な箇所。

3. 設置期間

平成24年度は約1ヶ月程度（7月中旬から8月中旬まで）の設置を予定。

4. 維持管理

釧路自然環境事務所で最低限の維持管理、清掃等を実施する（業務受託者：知床ガイド協議会）。携帯トイレブースを利用されるガイド事業者等の皆さまには、広く維持管理にご協力いただきたい。

5. 今後のスケジュール

携帯トイレブースの設置試験を2か年程度実施しその効果を検証するとともに、歩道の改修やバス停の新設に伴う利用者の動向を把握したうえで、望ましいトイレ対策のあり方について検討する。